ものづくり・匠の技の祭典 2023 の実施について

1 開催趣旨

若者のものづくり離れや技能者の高齢化から、ものづくり産業においては、技能の継承が大きな課題となっている。このため、日本のものづくり産業の持続的発展を目指し、ものづくりとそれを支える匠の技の魅力を東京から広く発信する「ものづくり・匠の技の祭典 2023」を開催し、若者等の技能への関心を高め、技能人材の確保・育成を図る。

2 対象者等

- (ア) 次代を担う若年層などの一般都民
- (イ) ものづくりや技能に興味を持つ若者
- (ウ) 日本のものづくり等に関心のある外国人

3 会期・会場

【会期】令和5年8月4日(金)~6日(日)

【会場】東京国際フォーラムホールE・ロビーギャラリー(千代田区丸の内 3-5-1)

【開催時間】午前10時から午後6時

【設営・準備】8月1日(火)~3日(木)※詳細は今後決定

4 実施内容(予定)

【ステージ】各技能の実演のステージパフォーマンス

【ブース】各技能・伝統工芸等の体験・展示・販売

【特別展示・特別企画】

- ・技能関係の特別展示、工業関係の展示、職業訓練校生徒作品の展示
- ・若者向けイベントの実施

【その他】ステージなどオンラインでの配信を実施

5 出展内容案

<ホールE>

- ・メインステージ
- ・都内出展団体ブース
- ・伝統工芸等ブース

- ・匠の作品展示 (オープニング作品等)
- ・若者向けイベントエリア
- •特別展示(茶室等)
- ・技能振興コーナー
- ・認定職業訓練校紹介コーナー
- ・職業能力開発センター紹介コーナー
- ・#TOKYOものづくり部連動企画
- ・その他展示

<ロビーギャラリー>

- ・全国ブース 10㎡程度×18ブース【今回募集するブース】
- 共用イベントスペース

全国ブース出展者の「体験」は原則、共用イベントスペースで時間を区切って実施 することとする。ただし、各ブース内での「体験」実施を妨げるものではない。

• インフォメーションカウンター

6 広報の取組等

- ・ポスター、SNSなど各種広報媒体を活用したPR・事前広報を実施
- ・「#TOKYOものづくり部」と連携して、若者に来場を促す広報を実施